

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の共有と実践 「認知症対応型共同生活介護」目標の表現化	事業所の目標を設定する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族の一員として共に生活する視点に立って過ごします。</li> <li>・残存能力を引出し、その人らしく暮らせるようお手伝いします。</li> <li>・本人の意思を尊重し、当たり前の暮らし作りのお手伝いをします。</li> <li>・家族や地域との結びつきを大切にし、開かれたホームづくりに努めます。</li> <li>・利用者との会話や気持ちを優先し、自己決定できるよう支援します。</li> <li>・外出や買い物を楽しむことができるよう支援します。(おやつ・食品・日用品等)</li> <li>・町内の行事や催し物を紹介し、参加を支援します。(もりたまつり・学校・駅伝・他事業所等)</li> <li>・日常の活動や行動は、利用者が選択し、決めて頂くように支援します。</li> </ul>	3ヶ月
2	10	運営に関する利用者・家族等意見を聞く機会が取れていない	利用者・ご家族と話し合える機会を設定し、利用者のご家族全員に参加していただく。	家族の多くが参加される納涼祭を利用して、家族の会を開催できるよう計画をすすめる。 (家族の会通知、会議内容、意見のまとめ等打合せの実施)	6ヶ月
3					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。